

日本での交換留学

サピエンツァ大学

リパローティ。シモーナ

二年間日本語を頑張って、結局私も奨学金で日本に行けるようになりました。大変な手続きには別にして今までお茶大の生活が忙しくてとても楽しかったと思います。なぜかというと、観光も大学のイベントもサークルの稽古も全部楽しんで、つまらない時間がなかったからです。入学で紹介してもらった狂言研究会というサークルに参加することにして、演劇部の雰囲気を感じられて嬉しかったです。狂言の歌い方や舞は最初に難しくても練習してきて頑張りました。サークルだけではなく、毎週火曜日の日本語カフェにも参加しました。日本語カフェで日本人と留学生と話したり、面白い話も聞いたりして、面白かったです。寮でもシェアルームで留学生とお茶大生と親しんでとても楽しい時間が過ごせました。お茶大のいいところは、日本人とコミュニケーションができるイベントが多いということだと思います。それに加えて、留学生向けの日本文化の教室のおかげで、着物、ゆかた、生花、茶道、書道の体験もできて嬉しかったです。要するに、日本語力や日本の文化に関する知識がますます増えてきたと思います。ちなみに、今まで知り合った人の中で本当にありがたい人は、チューターとして紹介された渋谷さんです。どんどん友達になりました。



ただし、イベントがたくさんあるからと言って大学以外何もできないわけではありませんでした。季節の流れが私にとって本当に大切なので、関東で咲いている花と自然の変化に注意を払いました。季節の流れとともに、人々の生活や町のイベントも変わっていくので、日本の祭りや休日も楽しみました。東京都と言えば賑やかな都市だけれども、よく探せば世界中で有名な観光所の後ろに落ち着くことができる静かな場所も見つけられます。たとえばもう少しかわいくてポップカルチャーっぽい路道を散歩したら古本が売っている本屋さんがいっぱいある神保町に着くので東京が好きです。東京都の観光だけではなくて東京都の周りがある埼玉県、神奈川県、群馬県、茨城県にも行きました。それに加えてゴールデンウィークを良くして愛媛県、岡山県、兵庫県も観光しました。一人での旅行は寂



しく感じることなく楽しかったと思います。それぞれの旅はうち大学の友達とも旅行途中知り合った人ともお茶大で知り合った人とも大切に楽しい思い出につながっています。したがって、してきた様々な経験は旅日記のページだけを書いてあるわけではなくて、心にも残っています。それに、留学の経験を楽しみながらたくさん勉強になったし、個人的な成長体験になるはずです。

最後に、小谷先生、毎月の振り返りシートをご確認してくださって心から感謝しております。管理室の方、たくさん支援をいただいてありがとうございます。外国語教育センターの方、言語カフェの手続きを手伝ってくださってありがとうございます。